

第22回『東京都のろう教育を考えるフォーラム』案内

2019年の全国ろうあ者大会で『新生児スクリーニング検査における環境整備を求める特別決議』が決議されました。新生児スクリーニング検査により出生直後に聞こえに問題があるかがわかるようになり、1歳台からの早期人工内耳装着率が急増しつつあるにもかかわらず、ろう乳幼児の手話コミュニケーションや手話言語の獲得環境はほとんど保障されていない状況にあり、これに危機感を持ったため採択されたものです。

国会議員による難聴対策推進議員連盟では、人工内耳偏重の政策を推進しようとしているようにも見えます。

このような現状について理解を深め、今後についてみなさんと一緒に考えるため「第22回東京都のろう教育を考えるフォーラム」を開催いたします。

多くの参加をお待ちしています。

日時 : 2020年3月14日(土) 12:30~16:30 (受付12:00開始)
会場 : 地域交流センター新橋(恵比寿駅徒歩8分) 地下コミュニティホール
東京都渋谷区恵比寿1-27-10
参加費 : 500円(資料代含む)
定員 : 100名

プログラム

- 1 開会(12:30~)
- 2 講演(13:00~15:30)
講演①『人工内耳装用者への支援と課題 相談支援の現場から』
講師: 森せい子氏(社会福祉法人聴力障害者情報文化センター施設長)
講演②『人工内耳装用が広がる中でのろう教育のあり方』
講師: 金澤貴之氏(群馬大学教育学部 障害児教育講座教授)
- 休憩(15:30~15:40)
- 3 パネルディスカッション(15:40~16:20)
講師お二人とフロアを交えて
- 4 閉会(16:30)

申し込み: ①氏名、②所属(ろう団体、手話サークル、通訳団体、ろう学校等)、③連絡先(メールアドレス又はFAX番号)を明記して下記にお申し込みください。
当日参加も可能ですが、資料をお渡しできない場合もあります。

申し込み、問い合わせ先:

- ① 東京都聴覚障害者連盟
FAX 03(5464)6057 E-mail tfd@deaf.tokyo
- ② 東京都のろう教育を考える会
E-mail tokyo.deaf.edu@gmail.com

主催 : 東京都のろう教育を考える会

加盟団体 : 公益社団法人東京聴覚障害者総合支援機構 東京都聴覚障害者連盟
東京都手話通訳問題研究会、東京都手話サークル連絡協議会、
全国要約筆記問題研究会 東京支部、ろう・難聴教育研究会

地域交流センター新橋

【住所】 恵比寿 1-27-10 新橋区民複合施設 3階・地下1階（郵便番号：150-0013）

【交通】 JR・東京メトロ日比谷線 恵比寿駅 10分

【交通】 都バス[都06]系統「恵比寿橋」 2分

【交通】 [ハチ公バス 恵比寿・代官山循環「夕やけこやけルート」](#) 「16 新橋区民施設」 すぐ

